【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第４区分
【発行日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【公開番号】特開2008-226437(P2008-226437A)
【公開日】平成20年9月25日(2008.9.25)
【年通号数】公開・登録公報2008-038
【出願番号】特願2008-64231(P2008-64231)
【国際特許分類】
Ｇ１１Ｂ　7/0065　(2006.01)
Ｇ０３Ｈ　1/02　(2006.01)
Ｇ０３Ｈ　1/26　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ１１Ｂ　7/0065
Ｇ０３Ｈ　1/02
Ｇ０３Ｈ　1/26

【手続補正書】
【提出日】平成23年3月3日(2011.3.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ホログラム記憶システムを較正する方法であって、
１組の検査データ・ページを前記ホログラム記憶システムの少なくとも一部を貫通するように送出するステップと、
検出器で１組の伝送された検査データ・ページを受信するステップと、
前記１組の伝送された検査データ・ページと前記１組の送出された検査データ・ページとを比較するステップと、
前記比較するステップの結果に基づいて、前記ホログラム記憶システムのパラメータ変動を補正するステップと、
を含み、
前記送出するステップの期間中、ホログラム記憶媒体が前記ホログラム記憶システムに配置されていない、あるいは、ホログラム記憶媒体の部分でありデータが記憶されていないニュートラルな部分に物体光のみが照射される、前記方法。
【請求項２】
前記ホログラム記憶システムの始動時に、および／または、読出し動作および／または書込み動作の前に行われる、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記比較するステップに於いて前記検出器のピクセル毎に特性曲線が求められる、請求項１または請求項２に記載の方法。
【請求項４】
前記１組の検査データ・ページが、空間光変調器によって、前記ホログラム記憶システムを貫通するように送出される、請求項１から請求項３の何れか１つの請求項に記載の方法。
【請求項５】
前記ホログラム記憶システムの参照光の光路に、ホログラム記憶媒体に形成された別の

１組の検査データ・ページを配置するステップと、
前記ホログラム記憶媒体に形成された前記別の１組の検査データ・ページに前記参照光を照射することによって、前記別の１組の検査データ・ページを前記ホログラム記憶システムを貫通するように送出するステップと、
を更に含む、請求項１から請求項３の何れか１つの請求項に記載の方法。
【請求項６】
前記１組の検査データ・ページには、各々が１つのグレー値を有する複数の検査データ・ページが含まれている、請求項１から請求項５の何れか１つの請求項に記載の方法。
【請求項７】
前記１組の検査データ・ページには、記録に使用する光線と読出しに使用する光線との間の波長不整合を検出するためのピクセル・パターンを有する少なくとも１枚の検査データ・ページが含まれている、請求項５に記載の方法。
【請求項８】
前記１組の伝送された検査データ・ページと前記１組の送出された検査データ・ページとを比較する前記ステップには、前記検出器上での検査データ・ページのスミアを検出するステップが含まれている、請求項７に記載の方法。
【請求項９】
ホログラム記憶媒体に対する読出しおよび／または書込みを行う装置であって、請求項１から請求項８の何れか１つの請求項に記載の方法を実施するように構成された装置。
【請求項１０】
ホログラム記憶媒体であって、ホログラム記憶システムを較正するための少なくとも１組の検査データ・ページを含んでいる、ホログラム記憶媒体。
【請求項１１】
前記１組の検査データ・ページには、各々が１つのグレー値を有する複数の検査データ・ページが含まれている、請求項１０に記載のホログラム記憶媒体。
【請求項１２】
前記１組の検査データ・ページには、記録に使用する光線と読出しに使用する光線との間の波長不整合を検出するためのピクセル・パターンを有する少なくとも１枚の検査データ・ページが含まれている、請求項１０に記載のホログラム記憶媒体。